

WING NEWS



Honda FLYING CLUB
Honda FLYING SCHOOL

232

2018
FEB.



新年あけましておめでとうございます。

クラブ員の皆様には清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年のクラブ行事は皆様のご協力もありましてクラブ総会、安全講習会、本田宗一郎杯飛行大会、ナビゲーション講習会、ジュニアウイングス航空教室など成功裏に終了し、残すは3月のホンダエアポート懇親会のみとなりました。

今年も安全運航を念頭に置き、本田航空様のご協力をいただきクラブ員のお役に立てるよう頑張っけてゆきたいと思ひます。

この写真は本田宗一郎様が55年前に製作を夢見た100馬力2人乗りの軽飛行機です。最近世界中でスポーツとして飛行し始めました。なんと先見の明があったことだろうと感心いたしております。

航空を取り巻く環境はどんどん変化してきます。当クラブも益々発展することを希望いたし新年のご挨拶とさせていただきます。

ホンダフライングクラブ会長 演尾 豊

あけましておめでとうございませす。

HFC会員の皆様におかれましては、よき新春をお迎えのこと
と、お喜び申し上げます。本年も会員皆様の活動を社員一丸と
なつてのサポートを心がけてまいりたいと考えています。

昨年は「大空への夢」を将来にわたり継続する為の変革の年と
位置づけて、数々の施策を展開してまいりました。その一つが会
社存続に関わるリスクの軽減です。

会員の皆さまには工事期間が長く大変ご迷惑をおかけしまし
た。お陰様で不審者の侵入を防ぐフェンスの設置、自然災害発生
時でも安定的な燃料供給を目指した給油施設の移設などを実施し、
創立100年を目指すための一步をスタートすることができまし
た。さらに将来への種まきとしてセスナ式172S型を3機増機
し、国内の操縦士不足に対応すべく環境を整えました。一方、小
型航空機業界で多発傾向にあるアクシデント・重大インシデント
に対応すべく安全対応にも力を注いでまいりました。

今年も昨年同様に、安全運航を第一に掲げ事業運営を行なつて
いくと同時に、HFC発展のお手伝いを継続していきたいと考え
ていますので、忌憚の無いご意見を頂戴いただければ幸いです。
クラブ員の皆様に置かれましては健康に留意し、今年が昨年以上
に良い年でありませすことをご祈念申し上げます。

本田航空株式会社 代表取締役 青波宏一



コングラッチュレーションズ☆

+教官からひとこと

○実地試験合格（自家用操縦士）



NO.10321 佐藤 知己 様

2017年8月23日 JA71HU

自家用操縦士合格おめでとうございます。

平成 27 年 2 月より訓練を開始され、お仕事で多忙な中訓練を重ねられて、この度見
事実地試験に合格されました。非常に熱心に勉強される姿が印象的で、試験前の短期間
に猛勉強された成果が出て実地試験では余裕をもって回答されていました。今後も
HFC で飛行されるとのことですので、更なる知識や技量の向上を目指して飛行される
ことを願っております。

担当教官 近藤敬博

★子ども教室～ジュニアウィングス～ in 川島町★

平成 29 年 10 月 21 日（土）、桶川市教育委員会・一般財団法人日本航空協会・ホンダフライングクラブ共同開催による子供航空教室を開催しました。

桶川市の 7 小学校、53 名の児童が参加をして、にぎやかな 1 日となりました。当日は台風が接近している中の開催となり、模型飛行機を屋外で飛ばすことはできませんでしたが、食堂という屋内でどのように投げると上手く飛んでいくのか、等を工夫して盛り上がっていました。

格納庫ではセスナの実機に乗り込んで操縦桿を動かしたり、展示されたドクターヘリやそれらの部品に興味津々でした。これから先も少しでも飛行機に興味と理解を持ってくれたら嬉しいです。また、この行事には約 20 名のクラブ員をはじめ、埼玉防災の隊員方、参加小学校の教員方など、多くのご協力をいただきました。まことにありがとうございました。



全体写真！子どもたちの楽しい声でいっぱいでした！

第45回本田宗一郎杯 飛行競技大会

9月24日(日)、厳しい暑さの中、参加者17名で第45回本田宗一郎杯飛行競技大会が開催されました！予選はノーマルランディング、270° スポットランディング、フラップアップランディングの3種目の接地点と飛形点の得点を競い、その得点の上位4名が決勝戦へと進みました。決勝戦ではノーマルランディング2回の得点を競い、結果は以下の通りとなりました。

決勝戦結果(ノーマル×2)

優勝 末松さん 32点

準優勝 萩原さん 29点

3位 河合さん 25点



優勝の末松さん。
予選も堂々の1位通過
でした！！おめでとう
ございます♪

開会式



昨年の優勝者！新妻さんの選手宣誓！





競技中...



集合写真！良い笑顔です！



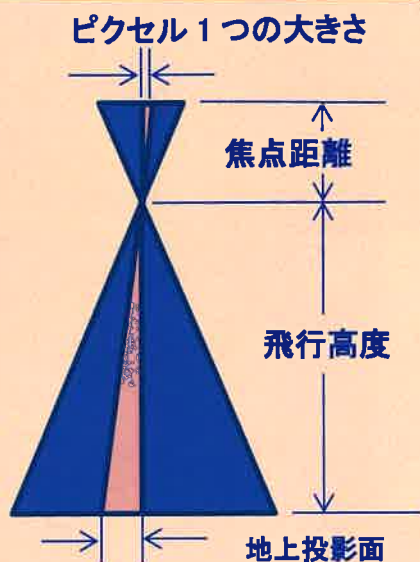
今大会はゴーアラウンドが少なく、高得点の接地が多いハイレベルな戦いとなりました。参加者のみなさん、おつかれさまでした！今回は大会後に食堂で懇親会を開催し、例年より賑やかな大会当日となりました。次回大会も計画中です！多くのご参加をお待ちしております♪

航空測量飛行とは…✈

新年を迎えて数日間、あるミッションの飛行がとて多くなります。それは「測量業務」です。固定資産税評価のため、基準日である毎年1月1日を中心に写真測量を行います。これらには多くの作業を指定された短い期間で撮影することが求められています。



航空測量とは一定の高度から地上に対して垂直に写真撮影を行い、撮影した写真を繋ぎあわせて地図を作成します。飛行コースは上図のようなイメージです。



通常トランスポンダは100フィート単位の表示ですが、測量の高度計画は10フィート単位で指示されています。前述したとおり、繁忙期は1月1日。冬特有の風や天候の下で求められる飛行精度は大変厳しいものとなっています。長いときはこれらのフライトを5時間弱行うことも！！（…集中力を持続させることも大変ですがお手洗い事情も心配ですね。）そのような長時間を同高度で飛ぶので管制官より「高度変更出来ませんか？」とたずねられることもしばしば。撮影計画の段階で、用途に合わせて必要な縮尺や画像解像度を計算した上で撮影高度を決めており、さらには機材に付けられた固定焦点のレンズにより焦点距離が決まっています。これらのレンズにはズーム機能がなく、また国交省公共測量作業規定の制限もあり、コース途中の高度変更を行うことができません。

いろいろな制限をもったフライトの中の撮影。もちろん高度だけ合っていればいいわけではありません。下の写真はどうか。これは測量写真としてももちろん不可です。雲や雲影が映りこんでしまい地形が確認できません。基本的には快晴の日に計測を行わなければなりません。



雲の他にも注意すべき現象として、太陽による影響があります。太陽高度が高すぎてしまうと、ハレーションという太陽光が水面に反射して写真上で光ってしまう現象が起こります。特に水田撮影の天敵です。ハレーションが発生しやすい時期は太陽高度が比較的高い5月のゴールデンウィークから9月の終わり頃で、この時期には測量飛行を行う時間帯

が早まり、昼の12時前後の時間帯はこのハレーションのために計測作業が出来なくなります。

ハレーションが起きやすい夏に対して、冬には日照時間が短いという敵があります。右は都心部上空の写真ですが、長く、きれいなビル影が写っています。こちらも地形の判読が不可になる例です。撮影を行うエリアの地形・地物にもよりますが、日の出3時間後



から日没3時間前までに作業を終えなければ、建築物や山岳の影が地形判読に影響してくるために計測作業には向きません。つまり撮影が出来る時間はさらに限られてしまうこととなり、運航者や撮影者にとってはより負荷がかかる状況となります。

レジャーや訓練飛行、遊覧飛行とは異なった性質を持つ測量飛行ですが、お互いに理解を深め、安全な空を保っていきましょう！！

作成協力・調布空港協議会 運航部会

！新加入！JA38HA・JA39HA



新しく2機が仲間入りし、
11月6日に修祓式が行われ
ました。

G1000 NXiについて～G1000との相違点及び注意点～

➔ JA38HA、JA39HAにはG1000の新しいverが搭載されています。
詳細については、必ず飛行規程等を確認してください。



※画面はオプションのシンステック画面（3D）で、機体上のもとは異なります。

1. **PFD Opt** を押すと、NAV1,NAV2 の『 Distance WINDOW 』が開きます。
 (変更ありません) 図中①

2. **TFC Map** を押すと、PFD の Inset MAP に TAS からのトラフィック情報が表示されます。
 図中②

3. トランスポンダの【GND】表示はありません。

※【ALT】 ENG 始動後は 白 / 離陸後は 緑 に変わります

モードは、【STBY】

【ON】、【ALT】 からなり

各モードの表示色は右図

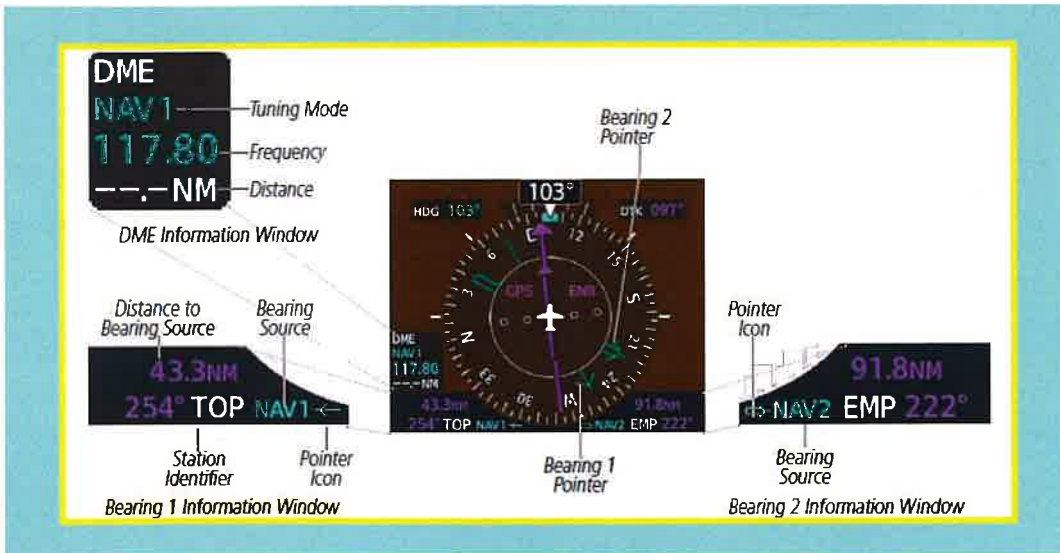
のとおりです。図中③

モード	表示の色
STBY	白
ON	緑
ALT	緑

4. BEARING POINTERS AND INFORMATION WINDOW

PFD Opt を押し、**BRG** **DME** を押すとベアリング及び DME を表示する事が出来ます。

(参考：BRG・DME が表示された画面は下図)



5. フォント（字体）が、丸みを帯びた『丸ゴシック調』に変更されています。

6. 他の C172S より、重心位置が後方になっています。この為、T/O 時やや NOSE が上がりやすい傾向にありますのでご注意ください

7. AOA、G1000 の設定を変更しないでください

新入りとなります。大切に扱ってあげてください…。

自家用 Pilot のみなさまへ 自らの運航をチェック!

TEM などの考え方を活用し、自らの運航をチェックしましょう!

TEM (Threat & Error Management) とは?

複雑な運航環境の中で、リスクを最小化するテクニックで、乗員が不安全要素を予測、認識、そして回復しながら運航することにより、安全マージンを確保する考え方です。不安全要素には「Threat」「Error」「UAS」の3つがあり、それぞれに対処手段 (Countermeasures) を講じなければなりません。そして、これらの対処手段をそれぞれ「Threat Management」「Error Management」「UAS Management」と呼んでいます。対処手段には「プロシージャ」「リソース」等を用います。

【不安全要素】

→ 対処しない → 対処 → 対処に失敗

Threat

操縦士が関与しない領域で発生し、運航を複雑にし、安全マージンを維持するため、操縦士に注意や対処を要求するもの

(例)

- ・ 気象 (雷雨、乱気流、低視程、強風 etc)
- ・ ATC (航空交通の輻輳、不明瞭な使用言語 etc)
- ・ 地形
- ・ 運航上のプレッシャー (異なった搭載機器の装備、遅延 etc) 等

Error

操縦士自身の意図や期待から逸脱し、安全マージンを減少させ、運航の悪化の可能性を増大させる操縦士の行動 (or 無行動)

(例)

- ・ 操縦 (垂直方向 / 左右方向のずれ、不適切なフラップ / パワーセッティング etc)
- ・ 機器等 (高度計器 / 高度数の入力エラー、燃料量の入力エラー etc)
- ・ 会話 (呼び出しミス、指示・説明の解釈ミス etc) 等

UAS (Undesired Aircraft State)

操縦士の行動のエラー又は無行動により航空機の安全マージンが低下している状態

(例)

- ・ 航空機の姿勢 (上下 / 左右) / 速度のずれ
- ・ 間違った R/W への進入
- ・ 搭載機器への不正なデータ入力 等

事故・インシデント

【対処手段 (Countermeasures)】

Threat Management

例 (一人運航の場合)

- ◆ Self-Briefing により予想される Threat と対策の再確認再確認すべき事項 (例)

- ・ 現在の飛行計画作成に至った経緯 (状況認識) と結論
- ・ 現在の飛行計画で予想される Threat と対処法
- ・ 運航に必要な調整事項と調整先
- ・ 飛行の中止、計画変更の条件

無理は?
忘れていたことは?
思い込みは? etc

Error Management

例 (一人運航の場合)

- ◆ Task を実行する段階で複数の Error を発見することが重要
→ 目指呼称、Self-Call、チェックバック方式による Cross-Check 等
- ◆ Task を実行する際の Automation Management (トリム操作等) により Error に対処

UAS Management

例 (一人運航の場合)

- ◆ 行動の結果として反映される航空機の状態を振り返り、UAS を発見することが重要
→ Self-Review (行動した事項の振り返り): 正しかったか? 適切だったか?

(公社) 日本航空操縦士協会 (JAPA) の講習会等でも TEM を取り扱っています。興味のある方は是非チェックしてみてください。

→ 講習会関係 <https://www.japa.or.jp/events-seminars-lectures>
JAPA全般 <https://www.japa.or.jp>

◎ 操縦士の皆様に安全に役立つ情報をお届けするため、メールアドレスの収集を開始します!

小型航空機等の事故は、近年、自家用の小型航空機等の事故が目立って発生しており、自家用機を含む小型航空機の更なる安全対策の構築及び推進が必要となっています。

今後の小型航空機等の安全対策を推進していく上では、電子メール等を活用し、操縦士へ直接的な安全啓発や情報発信 (規則改正、安全講習会のご紹介、運航の安全に資する装備品のご紹介 etc) の機能を強化することが重要です。

このため、今後、特定操縦技能審査の操縦技能審査員が地方航空局へ審査結果を提出する際に被審査者の電子メールアドレスを提出して頂くこととします。

また、操縦士の方からの自主的な電子メールアドレスのご提出も受付けておりますので、趣旨にご賛同頂ける方は、以下のアドレスまで、「氏名、ライセンス番号、連絡先 (住所、電子メールアドレス)」をお知らせ下さい。

(連絡先)

国土交通省航空局運航安全課 TEL: 03-5253-8111 (内線 50136) MAIL: hqt-kogataki@ml.mlit.go.jp

ホンダフライングクラブ
本田航空株式会社

共同開催

2018年親睦会

国内最大規模

パイロットライセンスの集まりである親睦会が今年も開催されます。
日本経済の第一線でご活躍されている皆様にあっては、日本国内における、
ジェネラルアビエーションの発展に於いても、中心的役目を担って頂いております。
日本の空の発展のため、長年続くこの会を大いに盛り上げ、
さらなる親睦を深めていきましょう。

当日のご案内

- ・今年度に免許を取得された方のご紹介と取得までのお話し
- ・親睦会参加者優先の楽しくお得な企画について発表予定
- ・「夏ナビ」や「冬キャンペーン」の報告と今年の「夏ナビ」実施内容の発表
- ・安全に活動頂くための最新 Topics の紹介

オーナーの方々も是非ともご参加頂き、免許取得後の楽しみ方、自家用機を所有する喜びや苦労話など、他では決して聞くことの出来ない貴重な生の情報を共有頂き、お仲間を増やす絶好の機会として頂ければと思います。
ご多用の事と思いますが、ご家族やお友達と一緒に是非ともご参加下さい。

開催日：3月10日(土)17時30分～受付開始

会場：川越東武ホテル

会費：7,000円



参加申込みお問合せは…

フライングクラブ事務局(小山)：049-299-1115
または
担当教官へ直接お申し込み下さい。

平成 30 年度ホンダフライングクラブ定例総会 および安全講習会開催のご案内

日 時 : 平成 30 年 4 月 22 日 (日)
 時 間 : 11:00~12:00・・・ホンダフライングクラブ総会
 13:00~16:30・・・日本航空機操縦士協会主催
 航空安全講習会

場 所 : 川島町役場庁舎大会議室またはコミュニティセンター
 (埼玉県比企郡川島町大字下八ツ林 870 番地 1)

※昨年の開催場所より変更しています。ご注意ください。

講習会費用: ホンダフライングクラブ会員は 2,000 円を申し受けます。

申込み方法: 同封のはがきにて、ご返送をお願い致します。(締め切り 4/18 必着)



○クラブ員向け表彰制度のご案内○

毎年、通常総会にて飛行年数または飛行時間の表彰を行っています！
 この機会にぜひ申告制度をご活用ください。

[対象]

- ・飛行時間 300時間以上の100時間毎(例:400時間、500時間…)
- ・飛行年数 10年以上の5年毎(例:15年、20年…)

[申告方法]

右ページの申告書にてFAXまたはコピーをクラブ事務局へ提出してください。
 申告書は本田航空ホームページ(<http://www.honda-air.com/>)からも
 ダウンロード可能です。

ホンダフライングクラブ表彰制度申告書

1	フリガナ 表彰該当者の御名前		会員番号	
2	住所	〒		
3	電話番号			
4	下記の該当するものに○をつけて下さい。 1. クラブ員 2. スクール生 3. 自家用機オーナー			
5	保有ライセンスの種類・資格について、下記の該当するものに○をつけて下さい。 1. 自家用 2. 事業用 3. ATR			
6	申告者又は推薦者について、下記の該当するものに○をつけて下さい。 1. 本人 2. 友人 3. その他()			
7	飛行時間表彰を希望の方は下記にご記入下さい。 (平成 年3月31日現在) 総飛行時間 時間 分			
8	平成 年4月1日～平成 年3月31日迄の本田航空の機体での飛行時間を下記にご記入下さい。 時間 分			
9	飛行年数表彰を希望の方は下記にご記入下さい。 飛行初めてから 年 ヶ月			
10	クラブまたはスクールへの入会年月日を下記にご記入下さい。 年 月 日			
11	オーナー機の場合			
12	その他の推薦理由			
注意事項	第7項については、個人フライトログの最後のページのコピーを添付			
	第8項については、6時間以上のフライトが必要			
	第9項については、フライトログの最初のページのコピーを添付			

以上につき、相違ありません。

平成 年 月 日

自署 _____ 印 _____

機体予約システム完全移行のお知らせ

日頃より機体予約システムをご利用いただき誠にありがとうございます。
平成30年1月1日より システム上での受付期間内においての、
電話でのご予約・ご変更は手数料（¥2,000（税別））がかかります。
よりより運営のため、皆様のご理解の程よろしくお願いたします。

【手数料がかからない例】

- ・変更を伴わないお問い合わせ
- ・お客様都合による直前のキャンセル
（キャンセル料がかかります。2日前…¥5,040、前日・当日…¥10,080）
- ・前日/当日の天候理由による予約キャンセル
- ・当社からの予定変更のお伺い
- ・キャンセル待ちの連絡

【手数料がかかる例】

- ・変更、キャンセル、空き枠への新規予約
→上記につきましては予約ホームページにて変更が可能です。
そちらをご利用ください。

<input checked="" type="checkbox"/> 希望時間帯を選択してください	<input checked="" type="checkbox"/> 希望コマ数もしくは希望内容を選択してください
<input type="checkbox"/> 【1コマ】	<input checked="" type="radio"/> 1コマ
<input type="checkbox"/> 【2コマ】	<input type="radio"/> 2コマ
<input type="checkbox"/> 【終日】	<input type="radio"/> 終日
<input type="checkbox"/> 【ナイトフライト】	<input type="radio"/> ナイトフライト
<input checked="" type="checkbox"/> 予約内容を選択してください	<input checked="" type="checkbox"/> 9:00~11:30
<input checked="" type="checkbox"/> 同乗訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 11:30~14:00
<input type="checkbox"/> 2ヶ月チェック	<input checked="" type="checkbox"/> 14:00~16:30
<input type="checkbox"/> 特定技能審査	
<input type="checkbox"/> PIC	
<input type="checkbox"/> 座学・FTD	

機体予約の混雑が予想されます。

予約時に希望時間帯に幅をもたせますと予約が入りやすくなります。

新入会員紹介

No10321 佐藤 知巳 様 2017.10.9 入会

クラブ員の皆様へ



- 新年あけましておめでとうございます。昨年は小型機の暗い話題が多い一年だった気がします。今年は明るい話題が多くなることを願います。そのためにも引き続き安全運航の程、よろしく願います。
- 今月号は新しい試みとして調布空港協議会の方にご協力いただき、航空測量の記事を掲載しました。ホンダエアポートにも測量機が常駐していますのでクラブ員の皆様にも身近な存在として興味を持ってもらえると嬉しいです。
- 特定操縦技能審査は有効期限 45 日前より受けられます。予約が取りにくい場合がありますのでお日にちには余裕をもって予約をしていただくよう、ご協力よろしく願います。
また審査当日は必要な持ち物や準備がありますので、事前の確認を忘れずに行ってください。
- 事務局ではフライトしたときのお写真を大募集中です！ウイングニュースに掲載してもよいという方は、club@honda-air.com までお願いいたします。

クラブ事務局 小山

ウイングニュース 232号

発行者/ホンダフライングクラブ事務局

〒350-0141

埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

Tel 049-299-1111(代表)

